

法人名 横浜市（公立）

施設名 横浜市大久保保育園

発表者名 (職名)	落谷 奈々 (保育士)
発表者名 (職名)	武笠 麻美子 (保育士)
発表者名 (職名)	

住所	横浜市港南区大久保2-28-27(大久保保育園)		
TEL	045-842-0239	FAX	045-842-0245
メールアドレス	kn-ookubo@city.yokohama.jp		
URL			
定員	106名	職員数	35名

## 発表の概要・内容

2歳児れんげ組の子どもたちは、人とかがわることが大好きで、保育者や友だちがしていることに“なにしてるんだろう”、“おもしろそう”と興味や関心をもち、やってみたい気持ちからいろいろな活動をしています。

その中で食材にふれる活動では、子どもたちは、自ら手を伸ばし、五感を使い重さや長さ、色、匂いを感じとり、気付いたことを言葉で伝えています。ごっこ遊びでは、自分が経験したことを重ねて、目の前にあるもので見立て、友だちとイメージを共有しようとしたり、大きいクラスの子どもたちが、お団子を作っていることに興味津々で真似たりする姿が見られます。



そして、ある秋の散歩先。拾い集めたどんぐりの形が“いつも園庭で見ているどんぐりの形と違う”ことに気付いた子どもの声。「そうかなあ?」、「そうかも」と、保育者も周りの子どもたちも関心をもち始めたので、どんぐりを持ち帰ることにしました。

保育者が子どもたちのやってみたい気持ちを受け止めながら、楽しく活動できる環境を整えることで、活動に夢中になり、たくさんの言葉を発しています。そして、その言葉をきっかけに友だちとのかかわり方や活動の広がりが見られた実践報告をします。



メモ